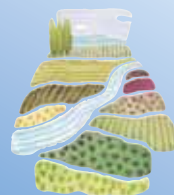


広報



No. **479**

の里 新庄



the most beautiful
villages
in japan



■人口動態■

令和3年12月31日現在
()内は先月比

男 414人(-2)
女 459人(±0)
計 873人(-2)
世帯数 ... 388戸(±0)

・令和4年1月20日発行・〒717-0201 岡山県真庭郡新庄村役場総務企画課 ☎(0867)56-2626 FAX56-2629・富士印刷(有)印行
・新庄村のホームページ <http://www.vill.shinjo.okayama.jp/>

立ち上ろう みんな主役のむらおいし



Ⅱ主な記事Ⅱ

村長 年頭のごあいさつ.....	2	3面
令和4年成人式.....	4	面
3回目のワクチン接種について.....	5	面
.....	6	面
第16回真庭市親睦ソフトバレー大会.....	7	面
北方領土返還運動全国強調月間.....	8	面
お知らせ.....	9	面
地域おこし協力隊活動報告.....	11	面
一般社団法人新庄村農業公社.....	13	面
社協だより.....	14	面
保育所だより.....	15	面
学校だより.....	16	面

令和4年成人式

ご成人おめでとうございます。
心からお祝い申し上げます





年頭のごあいさつ



新庄村長 小倉 博俊

新年あけまして、おめでとうございます。

村民皆様におかれましては、ご家族お揃いで希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

平素は、未来を想像し、夢をかなえるために挑戦し続ける各種の村政運営に対し、深いご理解とご協力を賜っており、誠にありがとうございます。

昨年は、57年ぶりに東京2020オリンピック・パラリンピックが日本で開催されました。岡山県出身の選手を含めた日本選手の素晴らしい活躍に、コロナ禍ではありましたが久々に明るい話題が広がり、多くの人々に夢や希望、感動を与えてくれ

た、記憶に残る大会となりました。

新庄村におきましても、これまで中止や延期となっていました行事が安全・安心な取り組みを行う中で今までどおり開催できるよう、一日も早く平穏な日常が戻ることを切に願っております。

さて、一昨年からの新型コロナウイルス感染症の拡大によって、私たちを取り巻く環境は大きく変化しました。緊急事態宣言の発令による不要不急の外出自粛や飲食店を対象とした時短営業や休業要請など、村民皆様には長期間にわたり我慢を強いる状況下で、ご理解、ご協力を

いただきましたことに心からお礼を申し上げます。

そのような中、小さな村の特徴を活かした集団接種を行ったことで、全国平均、県平均を大きく上回る高い接種率となりました。また昨年は、村民の願いでもありました診療所医師を3年ぶりに採用することができました。村の人々の健康維持や夜間の急患対応などにご尽力いただきながら、村としても健康・福祉・医療の充実に努めていきたいと思っております。

新型コロナウイルスの3回目接種につきましては、医療従事者などから順次接種を行う計画としており、2月に65歳以上の方々、4月には64歳以下の方々を対象に新庄村だからできる集団接種を行うよう準備を進めておりますので、一人でも多くの村民の方々にワクチン接種を受けていただきたいと思います。引き続き、感染者を出さない村の取り組みとあわせて一層のご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

次に、役場新庁舎の建設についてでございますが、昨年末から本格的に工事が始まったところでございます。今後のスケジ

ュールとしましては、1月に基礎工事、6月に内装工事に着手し、11月には現庁舎の北側の外構工事を含めた1期工事が完成する予定でございます。基本テーマにもありました村産材の活用について、昨年、岡山県民有林優良材展示コンクールにおいて、農林水産大臣賞に輝いた普陀寺山のヒノキ材を内装の木質化に活用することとしております。私は新庁舎の内装部分に村の木を使用し、先人の方々が取り組んで来られた森林を守り育てることで、次世代への森林循環に大きな役割を果たせるものと思っております。

新庁舎が末長く村民に親しまれ、未来へとつなぐ村のシンボルとなるよう努めてまいります。

さて、昨年4月に改組し設立しました一般社団法人むらづくり新庄村ですが、これまで役場が担ってきた業務を官民の連携で村民の人材育成や仕事づくり、体験づくりに力を入れてきました。お陰で須貝邸の宿泊部門は好評を呈しております

村の第一次産業であります農林業の成長産業化についてでございます。



昨年4月から、一般社団法人新庄村農業公社が本格的に活動をスタートしております。初年度は約6ヘクタールの農地の借り受けを行い、ヒメノモチを中心とした農産物の栽培や農作業の受託などを行っております。今年には更に借り受け面積が増加する見込みでありますので、引き続き農業公社には、適地作物の栽培による農地の維持・保全に最大の活動をお願いするものです。

村としては、村内での生産から加工流通が一貫体制で行えるよう、ヒメノモチ第三加工場の

整備と一体となった流通体制の刷新など、ヒメノモチを軸とした農業政策による村づくりを計画的に進めてまいりたいと考えております。農地の維持保全、ヒメノモチ価格の安定化、雇用の創出などへの積極的な事業展開が行えるよう、村民の今までの努力が無駄にならないように進める覚悟で私はおります。

また、林業の成長産業化に向けた取り組みの一つとして、木質バイオマス事業の導入にあたり、村産材を地産地消できるしくみの構築を進めております。まずは、新庁舎に熱供給用の薪ボイラーを導入することにより、搬出間伐を行った際の未利用材の活用や村内の森林所有者自らが間伐材を搬出していただくことによる所得の確保など、地域内循環型の林業振興策を進めるとともに、「儲かる林業」を目指した具体的な方向性を打ち出して、これから課題解決に取り組んでいきます。また、森林経営計画に基づいた施業を進める中で、伐期を迎えた山林の若返りに向けて、令和4年度から、主伐作業と造林作業を一体的に行っていきたいと考えております。

木質バイオマス 未利用間伐材



薪・チップ・ペレットへ加工



昨年は、村にふさわしい今後の新庄村公民館のあり方を検討する委員会において、現状と課題、役割と方向性、施設の適正配置と運営方法等について協議を重ねてまいりました。施設の老朽化や少子高齢化による利用の減少など、地域を取り巻く諸課題が多様化している状況下で、将来の地域を支えていく人材の育成が重要課題であると答申の中でご意見をいただいております。

私はこのことを受けて、村民の皆さんが利活用しやすい公民館にするには何が必要か、公民館を今後どのように整備していくべきか、しっかりと協議を進めていきたいと思っています。

最後に、新型コロナウイルスの新たな変異株による感染拡大による経済状況が今後どうなるのか心配されるところですが、本年は明治5年の廃藩置県による村政施行以来、150年の記念すべき年を迎えます。そして、本年の干支は寅であります。

「虎穴に入らずんば虎児を得ず」ということわざのように、失敗を恐れず、何事も挑戦する意志の強さをもって100年先を見据えた村づくりに向け、村が抱える課題・難題にも今年一年果敢に取り組んでまいりますので、何卒、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、村民皆様方にとって今年一年が素晴らしい年となりますと共、ご健康とご多幸を心より祈念申し上げまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

令和4年成人式 新成人の皆さん おめでとうございます



1月2日(日)、令和4年成人式を新庄村公民館で開催しました。今年は、平成13年4月2日から平成14年4月1日までの8名が対象で、当日は全員が出席されました。

式の冒頭には、新成人一人ひとりから自己紹介を兼ね、近況や将来への夢や抱負、想いを語っていただきました。

続いて主催者を代表して小倉村長から「新庄村に誇りを持つてもらいたい。今年は寅年、これから先失敗を恐れず、トラのように果

敢に挑戦してもらいたい」と挨拶がありました。また来賓を代表して、磯田議会議長から「家族や故郷というものを、もう一度考えてもらいたい。この素晴らしい新庄村に帰ってきて自分の志を、想いを果たしてください」とお祝いのお言葉をいただきました。

最後に新成人を代表して、安達来夢さんから、「これまで支えてきてくれた仲間や先生、地域の方、両親に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも人との関わりを大切にし、誰かの支えになる社会人となるように日々精進していきます」と謝辞を述べられました。新成人の皆さんが今後活躍されることを願っています。

(教育委員会 高岡)

第39回新庄村体力づくり 新春ジョギング大会

新年恒例の第39回新庄村体力づくり新春ジョギング大会を1月2日(日)、新庄村公民館前をスタート会場として開催しました。

今年は降雪がなく晴天に恵まれ、村内外から44名の方が参加され、新春の走り初めを楽しみました。開会式では石倉公民館長が挨拶をし、小倉村長から激励のお言葉を



をいただきました。新成人8名の紹介後、代表して佐々木晶理さんと深井果歩さんによる号砲で一斉にスタートしました。がいせん桜通りを駆け抜け、新春の走り初めに心地良い汗を流しました。ゴール地点では、ラストスパートの選手や親子で手を繋ぎながらゴールする選手などに多くの声援や拍手が送られました。

無事に全員が完走した後、各コース上位3名に表彰と全ての参加者に完走証と参加賞が渡され、新年を迎えた喜びを祝う大会となりました。

新年早々ではありませんでしたが、スポーツ推進委員さんや関係スタッフの方々には早朝からご協力をいただき、紙面をお借りして御礼申し上げます。

(教育委員会 川端)

年末火災予防警戒

新庄村消防団では12月28日から30日までの3日間、年末夜警を行いました。初日の28日には役場前に消防団員が集合し、真庭消防署新庄駐在所からの慰問を受けました。また、小倉村長、清川団長より年末の火災防止に努めるよう訓示がありました。

寒い日が続く、ストーブ等の暖房器具の使用が多い時期です。火の取扱い、火の元には十分に注意していただくようお願いいたします。

(総務企画課 前田)



3回目のワクチン接種 (追加接種)について

新型コロナウイルスを2回接種した場合であっても、接種後の時間の経過とともにワクチンの有効性が低下することが報告されています。このことから、追加接種実施についての方針が国から示されました。

○接種の対象

2回目の接種から原則として8か月以上経過した18歳以上の方

○接種券の発送時期

2回目の接種日から8か月を経過した方を対象に3回目の接種券を順次発送します。

○使用するワクチン

1・2回目の接種に用いたワクチンの種類に関わらず、ファイザー社またはモデルナ社（mRNAワクチン）を用いることが適当とされています。

新庄村においても国の方針に基づき、次の予定で実施します。

主に65歳以上の方を対象として、2月24日（木）に集団接種を実施します。使用するワクチンはモデルナ社ワクチンです。接種の詳細が決まり次第、個別に案内と接種

券を発送します。

個別接種の実施時期は未定です。

（住民福祉課 有吉）

新庄村遺族会 護国神社参拝



12月9日（木）、新庄村遺族会で岡山縣護国神社に参拝しました。昨年はコロナ禍により中止でしたが、今年は6名の遺族会会員の皆さんが参加されました。

正式参拝の後、岡山平和祈念館の見学を行いました。

館内には遺族から提供された英霊の遺影や道徳を忍ぶ遺品などが展示されており、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代に語り継いでいくことの重要性を改めて感じました。

来年はコロナ禍も落ち着いて、

一人でも多くの会員さんに参加していただきたいと思います。

（住民福祉課 岩佐）

特殊詐欺被害防止について

特殊詐欺とは、被害者に電話をかけるなどして対面することなく信頼させ、指定した預金口座へ振り込みをさせるなどの方法により、不特定多数の人から現金等をだまし取る犯罪（現金等を脅し取る恐喝や隙を見てキャッシュカード等を盗み取る窃盗を含む。）の総称です。

特殊詐欺の手口は①オレオレ詐欺②預貯金詐欺③架空料金請求詐欺④還付金詐欺⑤融資保証金詐欺⑥金融商品詐欺⑦ギャンブル詐欺⑧交際あつせん詐欺⑨その他の特殊詐欺⑩キャッシュカード詐欺盗の10種類に分類されます。

岡山県における令和3年の特殊詐欺被害の認知件数は11月末時点で1000件を超え、被害額は約2億6千万円となりました。

犯人は様々な手段を使い、言葉巧みにお金をだまし取ろうとします。自分を守る・身近な人を守る

ために、日頃から情報を収集し、防犯対策について話し合います。

昨年11月、真庭警察署管内の小学生を対象に、真庭防犯連合会と株式会社中国銀行が特殊詐欺被害防止を目的としてポスターと川柳を募集した『はんざきちゃんのカップのかんちゃん防犯コンテスト』において、川柳部門中学生の部最優秀作品に新庄中学校藤井一輝さんの作品が選ばれ、表彰されました。

「オレオレ」に

ぼくの好物

聞いてみて

新庄中学校一年生

藤井一輝さんの作品

オレオレ詐欺には留守番電話や防犯機能付電話を活用することも対策となります。電話の相手からお金やキャッシュカードの話が出たら、すぐに電話を切り、家族や警察など必ず誰かに相談しましょう。

（総務企画課 岩佐）

新庄村総合教育会議開催

12月22日（水）、公民館で新庄村総合教育会議を開催しました。村長と教育委員会が教育施策について協議・調整を行うもので今年度2回目の開催となります。

今回は、「新庄村教育振興基本計画に係るロードマップ」と「新庄村公民館あり方検討委員会答申」の2点を議題とし、小中学校長と村議会教育文化専門部会の議員の方にも出席していただき、意見を交わしました。

ロードマップについては、小中一貫教育に係る施設整備を中心に意見が出ました。職員室一本化に関連し、児童生徒の動線変更から、自転車置場の移設、来校者通路・駐車場整備、渡り廊下の改修など優先順位をつけて順次整備していく方向でまとまりました。また保小連携強化の重要性も話し合われました。

次の公民館あり方検討委員会からの答申については、公民館の図書館化として、図書館司書の配置や村民の方が気軽に立ち寄ることができるようスペースの必要性が、また代替施設の利用として、「会議等は役場新庁舎で」、「子どもに関わることは小学校管理棟で」という意見がありました。

今後は関係者と協議を行いながら、実現に向けて進めていくことになります。



（教育委員会 高岡）

おかやま縁むすびネットで 素敵なお相手を探してみませんか

おかやま縁むすびネットは、岡山県が運営する結婚支援システムです。県内3か所（岡山、倉敷、津山）にあるセンターで、専門スタッフが丁寧に対応します。

2022年1月から、自宅でもスマートフォンや自宅のパソコンから、閲覧やお引合せの申込みができる「スマート縁むすび」がスタートしています。ますます利用しやすくなった「おかやま縁むすびネット」を、この機会に是非ご利用ください。

入会資格

- ・ 20歳以上の独身男女
- ・ インターネットやメールの使用ができる方
- ・ 岡山県内に在住・在勤の方、岡山で結婚を考えている方



会員登録に必要なもの

- 1 戸籍抄本又は独身証明書（本籍地の市町村長が発行） ※いずれも3カ月以内発行の原本
- 2 健康保険証（本人及び勤務先の確認）
- 3 写真付き身分証明書（運転免許証、マイナンバーカード、パスポート等）
- 4 写真 ※3カ月以内に撮影した本人のみが写っているもの（上半身、サイズはL判程度の縦型）
- 5 入会登録料 1万円（登録期間は2年間）※登録にかかる費用

おかやま出会い・結婚サポートセンター

岡山市北区中山下 1-9-40 新岡山ビル7階

Tel 086-236-0802 （日・月・祝日：休館）

まずはQRコードから

おかやま縁むすびネットの
ホームページにアクセス♪

<https://www.okayama-musubi.jp>



第16回真庭市親睦ソフトバレー大会



試合は、総当たりで3試合行われ、新庄チームは2勝1敗で見事準優勝することができました。

試合の途中、お互いに声を掛け合い、ピンチを乗り越える姿や、うまくボールが繋がったときは笑顔で喜ぶ姿などたくさん見ることができ、練習の成果を発揮できたことは、子どもたちの自信につながったと思います。

保護者の皆様には、早朝より送迎や熱い応援をしてくださり、ありがとうございました。また指導者の皆様には、日頃より熱心なご指導をいただき、感謝しています。

新庄村ジュニアスポーツクラブでは、新規クラブ員を募集しています。興味のある方は、お気軽に体験、見学にお越しください。

参加を希望される方は、ジュニアスポーツクラブ事務局（多久間）までご連絡ください。

（教育委員会 多久間）

冬のふるさと小包発送

12月17日（金）新庄村公民館大会議室で冬のふるさと小包の発送作業を行いました。

「白もち2袋、豆もち、手作り味噌、新庄ささ茶、サルナシジャム」5品目の特産品を、生産者の方々が心を込めて箱に詰め、計922箱を全国へ発送しました。

後日、小包を受け取った方からご連絡があり、「なつかしい新庄村を思い出せた」「どれもおいしかった」などのお言葉をいただきました。生産者の方々の気持ちがいっしょに届いたと思います。

なお、当日ご協力いただいた皆さまには、略儀ながら誌面をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

（産業建設課 小畑）

真庭おむすびプロジェクト 新商品のご案内

「真庭地域を食と人、心でむすぶ」ことを目的に活動する「真庭おむすびプロジェクト」の取り組みのひとつとして、「真庭おむすびガールズ」がプロデュースした新商品が12月3日（金）に発売されました。

真庭市・新庄村が誇るお米「里海米」「循米」「新庄宿結び米」をセットにした「まにわの想いこめ

セット」、真庭市の木・ヒノキを使用した米びつ「まにわの想いこめびつ」と、こめびつの中に真庭市・新庄村の特産品を詰め込んだギフトセット「まにわの想いこめこびつ」の3種類が発売され、「真庭めぐりガーデン」などで取り扱っています。

また、真庭市・新庄村のふるさと納税の返礼品としても活用しています。詳しくは産業建設課までお問い合わせください。

（産業建設課 小畑）



2月は北方領土返還運動 全国強調月間です 手を繋ぎ返還願う大きな輪

北方四島（歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島）の返還を求めて2月7日の「北方領土の日」を中心に各地でさまざまな行事が行われます。

2月7日は、1855年のこの日、伊豆の下田において日魯通好条約が調印され、平和裏に日本とロシアとの間の国境が画定された日です。この事実こそ、わが国が北方四島の返還を求める重要な根拠なのです。

岡山県でも、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じた上で、2月2日（水）にさん太ホールで「北方領土返還要求岡山県民大会」、2月1日（火）から2月6日（日）まで岡山県生涯学習センターで「北方領土パネル展」を実施する予定としています。

北方四島の早期返還実現のため、返還運動への皆様のご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ先】

岡山県北方領土返還要求運動県民会議（事務局…岡山県総合政策局公聴広報課内）

TEL…086・226・7158

新規学卒者向け 岡山県北地域企業説明会

とき

3月4日（金）
午後1時～3時30分

ところ

岡山県津山総合体育館

対象

令和5年3月に卒業予定の大学・短大・高専・専門学校等に在学中の人

参加企業

県北企業30社（予定）

参加料

無料

※申込方法など、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先

津山広域事務組合

TEL（0868）24・3633

新規学卒者向け 岡山県北企業×オカジョブ しごと座談会

（県北企業の先輩社員とお話できます）

とき

2月22日（火）
午前10時30分～午後2時30分

ところ

岡山第一セントラルビル（岡山市）

対象

令和5年3月に卒業予定の大学・短大・高専・専門学校等に在学中の人

参加企業

県北企業30社

参加料

無料

※申込方法など、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先

津山広域事務組合

TEL（0868）24・3633

バレンタインジャンボミニ も同時発売

バレンタインジャンボ

1等・前後賞

3

億円

県内での宝くじの売り上げは、公園、学校などの教育施設の充実など、県民のみなさんの身近なところに役立てられています。宝くじは、「県内」でご購入ください。

発売
期間

2/2(水) ～ 3/4(金)

お問い合わせ先／岡山県総務部財政課 TEL086-226-7231



お知らせ

《戸籍の動き》

令和3年12月受付分

今月はありません。

「戸籍の動き」への掲載希望について、遠慮なく住民福祉課までご連絡ください。

(住民福祉課 高橋)

1月の納税

村民民税

(4期)

国保税

(8期)

納期限 1月31日(月)

年金相談

2月の年金相談日をお知らせします。

日時

2月10日(木)

10時～12時

13時～16時

2月24日(木)

10時～12時

13時～16時

場所

真庭市役所久世本庁舎

予約先

津山事務所お客様相談室

0868・31・2360

*自動音声案内が始まりましたら①番を押し、次に②番を押して下さい。

※相談は予約制となっておりますので、前日までに必ず予約をお願いします。

※年金番号がわかるものと、本人確認ができる免許証、保険証などを持参してください。また、代理の場合は委任状が必要です。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止することもあります。ご理解の程よろしくお願いいたします。

(住民福祉課 高橋)

公民館図書室だより

●古本市の開催について

新庄村公民館図書室では、年に1回、古くなった雑誌や重複する本などを先着順でお持ち帰りいただける、古本市を開催しています。期間内には是非、新庄村公民館にお越しくください。

【開催日時】

1月24日(月)～2月10日(木)

【開催場所】

新庄村公民館内ロビー

※先着順でお譲りしますので、期間内より早く終了する場合がございます。

●絵本の読み聞かせ会

2月の風の子文庫さんによる、絵本の読みかせ会の日程をお知らせします。

【開催日時】

2月2日(水)

15時～16時

2月9日(水)

15時～16時

2月16日(水)

15時～16時

【開催場所】

新庄村公民館 児童図書室

天候や行事等でお休みになる場合がありますので、ご不明な場合は、お気軽にお問い合わせください。

(公民館図書室 多久間)



11月期の交通事故発生状況

区 分		村 内		真庭市内	
		11月期	本年の累計	11月期	本年の累計
事 故	件 数	0	0件	3	43件
	死 者	0	0人	0	0人
	重 傷	0	0人	1	12人
	軽 傷	0	0人	2	40人

(総務企画課 岩佐)

今月の俳句

(新庄村俳句教室より)

百億の宇宙旅行のクリスマス

金盛 啓子

段取りはいつも完璧煤払

三鴨 浩子

猫たちの嵩も加わる蒲団かな

田中 艸林

年の瀬やつつがなく老い三姉妹

大月 幸子

トラックでサンタ届けしツリーかな

光島 宏美

落とす葉を褥(しとね)楓の冬仕支度

南亭 骨太

(「こ」一緒に俳句を詠んでみませんか)

陸・海・空自衛官募集
防衛省

○募集種目

一般曹候補生・航空学生・自衛官候補生

○内容・受付期間等

各種目で異なります。自衛隊岡山地方協力本部ホームページをご覧ください(左記QRをご利用下さい)



または、自衛隊岡山地方協力本部 津山出張所(Tel 0868-22-5637)まで

お元気でですか？

「冷えは万病の元」

冷えはさまざまな不調につながることもあるため、対策をしっかり取りましょう。

① 冷え対策のポイント

① 睡眠と入浴

睡眠の90分前をめやすに入浴をしましょう。38℃～40℃のお湯に10～20分かけて浸かり、じっくり体を温めましょう。

※熱い湯は急激な血圧上昇につながります。気をつけましょう。

② 適度な運動

歩く習慣やストレッチ、ラジカ体操など、日常に適度な運動を取り入れましょう。

③ 体を温める食事

栄養バランスのとれた食事を基本に、体を温める食材(冬が旬の野菜や根菜類、発酵食品、香辛料)を取り入れましょう。

たんぱく質(肉、魚、卵、豆製品)をとり、熱源となる筋肉を作りましょう。

④ 血行を改善

寒さで縮こまった体は循環も悪くなりがちなので、お風呂で体を温める、マッサージ、軽いストレッチなどで滞りがちな血行を促進しましょう。

⑤ あったかアイテム

カイロ・冷えが気になる部分を温めましょう。

※直接肌に貼らないなど低温やけどに気をつけましょう。

こたつやヒーターも低温やけどを起こしやすいため気をつけましょう。

五本指ソックス・足指をそれぞれ包むため保温力が上がります。足指の動きを良くすることで血液循環を促す効果もあります。

(住民福祉課 山口)

2022年1月



日々の活動をお知らせします!

誠にありがとうございました!

〜大畑ゆかり隊員退任〜

令和4年あけましておめでとうございます。地域おこし協力隊として新庄村で活動をして2年目の冬を迎えました。1年間の四季の移ろいを肌で感じ、昨年を思い返せば大人になってからこんなに学びと成長の多い年もなかったなと感じています。

春・夏・秋・冬と自然に寄り添い暮らす知恵、果報を寝て待つのではなく絶妙な時節に実のなるタネを仕込んでおく生業の妙。その実とは、作物を作ることにとどまらず、牛を飼う暮らし、木を切り出す山仕事、子育ての協同性にまで。新



庄村の方々の姿を見ていると、明日が来る事を確信していく前向きな生き様のうに見え、世の中の動きが不安定であっても、ここに暮らすみなさんのどっしりとした土のような人間性に



私はとても安心感を覚えしました。

私の自由で野生的な生き方をこれまでずっと応援し続けてくれた母が病で、令和3年末をもって協力隊の活動を終えました。一旦母の元へ帰ります。これまで沢山の気持ちを寄せて下さった皆様に感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。



観光（宿泊）
おきつ みゆ
沖津 美邑



宿に関わる日程を減らし、自立に向け、準備と経験を積ませていただいています。デザインや経営についての学びを深めながら、実践へ繋げる1年にしたいです。



観光（観光資源活用）
いのうえ たつや
井上 達也



先月に引き続きカレーの加工や住民福祉課が行う「すくすく相談」に関わらせてもらいました。雪のシーズンを迎え、スノーシューハイクの企画を準備中です。



農業
せきね りゅういち
関根 龍一



年末にイノシシを頂いて、少し捌かせてもらいました。いい経験が出来ました。猪鍋に加えてシシレバニラ！そして公社で販売中の雪空米でシシ定食です。これで冬の寒さもバッチリです。



観光（宿泊）
あおの ひなこ
青野 日向子



初めての雪景色！眩しいくらいに真っ白な光景に踏みしめる音や感触、全てが新鮮で衝撃でした。より責任や判断力が必要となる新年からも、ここで頑張れることが嬉しいです。

村の将来を担う人材 募集中！

令和4年4月1日勤務開始の

①②③の仕事に従事する方を募集しています。いずれも締め切りは令和4年2月15日(火)、Iターン者に限らず、Uターン者も応募可能です。ご応募お待ちしております！

①農業分野を担う「地域おこし協力隊」(募集1名)

○仕事の内容

村特産品であるヒメノモチを主とする稲作及びその他農業に関連する業務

○雇用形態

地方公務員法が適用されるフルタイムの会計年度任用職員。最長3年間の任期。

○労働条件

ア 勤務先

主として(一社) 新庄村農業公社での農業研修

イ 勤務時間・日数

8時30分～17時15分の7時間45分(休憩1時間)、週5日勤務。ただし時間外・週休日に勤務の場合があります。

○給与等

月額16万7400円、6月と12月に期末手当を支給

○福利厚生

社会保険加入のほか、毎月の住居賃借料・勤務に関する各種研修費・資格取得費は協力隊活動費予算から支出

○応募資格

次の条件を全て満たす方。

ア 応募時点で、生活の拠点が3大都市圏又は都市地域である方

イ 採用後、生活の拠点を本村に移し住民票を移す方

ウ 心身ともに健康な方

エ 任期終了後も、新庄村に定住し、起業・就業しようとする意欲を持つ方

オ 普通運転免許及び自動車をお持ちの方

カ 年齢が18歳以上、おおむね40歳までの方

キ 村の生活習慣を尊重し、村民と共に活動できる方

○応募書類

履歴書(市販の用紙または市販の用紙に準じる形式に記入)・自己PR(A4サイズ1枚以内、文字サイズ12ポイント、

様式不問)・職務経歴書(A4サイズ1枚程度、様式不問)・最新の住民票(写し可)

②FabVillage構想を推進する「地域おこし協力隊員」(募集1名)

○仕事の内容

CNCルーター等を利用して木工加工を行う「Fab Space Shinjo」の運営・管理、地産木材を活用したプロダクト開発、古民家リノベーション等に係る設計・施工管理

○労働条件

ア 勤務先

主として(一社)むらづくり新庄村における現場作業

○その他の労働条件・雇用形態・給与等・福利厚生・応募資格

①と同じ。ただし、建築士免許、CAD設計・デザイン、木工・大工技能等の資格、実績がある方は優遇します。

○応募書類

①と同じ書類に追加で、これまでの実績や力量がわかるポートフォリオ。

③「新庄村地域人事業協同組合」に所属するマルチワーカー(募集2名)

○仕事の内容

組合員である村内の複数の事業者の業務に掛け持ちで従事。主として春・秋は農業、冬は畜産業・食品加工業。

○雇用形態

雇用の期間を定めない無期の派遣労働者

○労働条件

ア 勤務先

協同組合に所属する事業者が指定する場所

イ 勤務日数

週5日勤務

ウ 勤務時間

8時間

○給与等

月額22万円程度(経験に応じて加算あり)。6月と12月に期末手当を支給。

○福利厚生

社会保険加入のほか、通勤費支給

詳細及び応募方法は新庄村役場HPを確認または総務企画課にお問い合わせください。

(総務企画課 前田)

あなたのそばによりそうチカラ

一般社団法人新庄村農業公社

あけましておめでとうございませす。一般社団法人新庄村農業公社です。昨年9月から広報誌で新庄村農業公社の、活動などを報告させていただいています。今年もどうぞよろしく願いいたします。

設立から1年たちました！

令和3年11月12日で設立一周年を迎えました。これもひとえに、みなさんのお力添えとご協力のおかげです。本当にありがとうございます。昨年度の反省を課題として取り上げ、一つ一つ解決、克服できるよう努めますので、これからもご指導の程よろしく願います。

農地調整会議行いました

11月から、令和4年度借り受け農地の募集を行いました。新たに15件、約9.4ヘクタールの申し込みがありました。12月20日に、大型農家さんなどを交え農地利用調整会議を行い、農地の調整を図りました。新庄村農業公社は新たに、

約3.7ヘクタールの農地管理を行うことに決まりました。これにより来年度の農業公社としての経営面積は約11ヘクタールとなる予定です。作付け内容はまだ決まっていませんが、皆様からおあずかりした大切な農地を守っていききたいと思っています（農地面積はすべて畦畔を含む）。



雪天米(ゆきぞらまい)の販売をはじめました

田浪地区で栽培した、コシヒリを「雪天米(ゆきぞらまい)」と名付け、12月末から販売をしています。主に、(二社)村づくり新庄村でふるさと納税の、返礼品としての取り扱いと、道の駅「がいせん桜新庄宿」での販売を行っています。



堆肥散布(秋分)終了しました

毎年9月末から行っている、堆肥散布作業。昨年は68件、19ヘクタール(中山間支払を含む)の依頼

がありました。

散布作業に、地域おこし協力隊の関根も参加しました。初めての作業に緊張していましたが、なかなか乗ることのない機械(散布機)なので、いい経験ができました。坂本は2年目の作業なので、去年の反省をいかしながら作業ができました。散布作業は、11月に終了しました。



大原での竹伐採作業

12月から普陀寺山の竹伐採作業を行っています。3月頃まで作業が続きます。

一般社団法人 新庄村農業公社
TEL 45-7507

ご相談などありましたら、いつでもご連絡下さい。

社協だより 理想の福祉を目指して

社協理事会・評議員会開催

12月3日理事会を開催し、監事による会計監査報告並びに令和3年度第2号補正予算案・歳末援護事業の実施・定時評議員会の開催についての議案を審議し、原案通り可決承認して頂きました。

また、12月20日には、評議員会を開催し、理事会で可決承認された、令和3年度第2号補正予算案について審議を行い、原案通り可決承認されました。

クリスマス

村内で料理教室や手芸のボランティア活動をされている『げんきかい』の皆様より、デザイナーズ・さくらの里の利用者の方々へクリスマスプレゼントを頂きました。手作りの小物入れとマスク、クッキーのプレゼントに加え、オカリナ



演奏も披露してくださり、利用者様はとても喜ばれて、素敵なクリスマスの一日となりました。



老人クラブ連合会の活動

12月の活動

16日 美作地区親睦グラウンド・ゴルフ大会
(美作市9名)

8日 2月の行事予定
女性委員会総会

(岡山市)

18日 次世代育成リーダー養成研修会 (岡山市)
市町村老連事務担当者会議

(岡山市)

25日 市町村老連正副会長会議 (岡山市)

未定 老人クラブ役員合同会議(ふれあいセンター)

美作地区親睦

グラウンドゴルフ大会

10月に予定されていたこの大会、感染予防のため延期となっていました。12月16日無事開催の日を迎えました。

心配していた雨も大会終了まで何とか持ち堪えてくれました。新庄村老連から参加した多くの選手がホールインワンを取り、楽しみながらプレイできました。

この大会1番の活躍は牧野好正さんで、第1位の選手と同打数・同ホールインワン数の好成績をおさめ、年齢判定で第2位に輝きました。



ふれあいセンター活動紹介

今年もコロナ対策として、少人数で時間を短縮し、三日間に分けて「年末お楽しみ会」を行いました。

一日目は新庄保育所の年長児に可愛らしい衣装をつけて元気な合奏を披露してもらい、久しぶりの子供達との交流に利用者様の顔がほころびまし

た。今年は毛糸のリースを作り、園児にプレゼントしました。二日目は職員による「ひげダンス」や「千屋の牛追い唄」の演芸で笑いや昔を思い出して涙がこぼれる場面もありました。三日目は新庄村内科診療所の大槻先生によるピアノの弾き語りコンサートで、クリスマスソングや歌謡曲を楽しみました。

三日間を通して、今年の長寿のお祝いをさせて頂き、最後に一年間の写真をスライドショーで振り返りました。

お楽しみ会では、いつもよりちよつと豪華なおやつを用意し、今年は村内の自家焙煎コーヒーも提供していただき美味しいひと時を過ごしました。

令和4年も、感染対策を行いながら、地域とのつながりを大切にし、利用者様のその人らしい暮らしを支えていける活動に取り組んでいきたいと思いま



【ご寄付】

12月1日～12月31日

新庄村社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

◆香典返し

西本近江 様
厚く御礼申し上げます。

社協へのお問い合わせ

56-2001



保育所だより

笑顔いっぱい! あったかい!

やんちゃっこフェスティバル

12月11日(土)2歳児3歳児4歳児5歳児が「やんちゃっこフェスティバル(生活発表会)」を行いました。今年もコロナウイルス感染の影響で、時間短縮での発表会となりましたが、「みんなが主役」「笑顔で楽しむ」と、それぞれのクラスで練習に取り組んできました。当日は少し緊張しながらも日頃練習してきた成果を発表し、会場は笑顔と大きな拍手に包まれていました。ご家族の皆様、温かい応援を本当にありがとうございました。



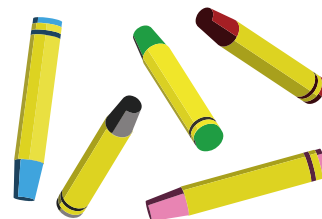
真庭圏域消防写生大会入賞!!

(入選)

竹本 芽依さん (5歳児)

豎道 愛さん (4歳児)

おめでとうございます。



クリスマスプレゼント

今年も(株)国六 新庄事業所のご厚意により保育所クリスマスツリーを立ててもらいました。とても大きなツリーに子どもたちも大喜び!早速、園児親子でツリーに飾りを付けました。クリスマスまでに雪が降り、園児たちを大きく見守ってくれていました。

他にも園児たちに、地域の皆様から様々なプレゼントをいただきました。日頃より、子ども達の健やかな成長を見守っていただき感謝いたします。

(保育所 竹本)



小中学校だより

人権週間・人権参観日

12月の人権週間に合わせて、新庄小中学校では「人権参観日」を実施し、道徳の授業を公開しています。今年度は11月30日（火）に行いました。

1年生は、物語の主人公の気持ちを考え、友だちと仲良くするために大切なことを学習しました。2年生は、友だちに優しくする登場人物に共感しながら、親切にすることの素晴らしさを考えました。3・4年生は、近所の方に注意を受けた男の子の気持ちを想像し、感謝の気持ちをもつことの大切さを考えました。5・6年生は、すべての人がもつ健康で文化的な生活を送る権利について考え、互いの考えを認め合うことの大切さを学びました。

どの学年も、自分の考えをもって友だちと話し合いをすることで、考えを広げたり深めたりすることができていました。

午後は、中学校での道徳の授業が公開されました。

授業公開の他にも、朝礼で人権についてのワークショップを行ったり、掲示物を作成したりしながら取り組みを進めています。

今後も、小中学校で連携して人権意識の高揚に努めていきたいと考えています。

（新庄小学校 熊谷）



村の意見を聞く会 ～「ふるさと新庄学」を通して～

村への地域貢献を目指した取組である「ふるさと新庄学」も今年で6年目になりました。

10月30日（土）の学習発表会では、盆踊り・商品開発・新庄村PR・観光地紹介の各班の活動について発表しました。

12月14日（火）に、創生センターの議場で、村長・議員・役場・教育委員会の方々のご意見を聞く会を行いました。今年度はワールドカフェ方式で行い、村の方々と生徒がしっかりと議論することができました。「盆踊りを歌う人のオーディションをしてみてもどうか」「道の駅にインスタ映えスポットを作成してはどうか」「四季の写真を入れた顔はめ看板を作成してはどうか」「道の駅のゴミ箱を中が見えるように改良してはどうか」等、村の方々から貴重な助言をいただきました。

和やかな雰囲気の中で、活発な意見交換ができ、生徒たちは次年度に向けて具体的なイメージをもつことができました。皆様ありがとうございました。

（新庄中学校 小川）

